

民生委員・児童委員紹介

12月1日の民生委員・児童委員の一斉改選により次の方々が委員となりましたのでご紹介いたします。

○民生委員・児童委員とは・・・

民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認など重要な役割を担った方々です。

氏名	住所	担当地区	氏名	住所	担当地区
尾崎けい子	(成君)	上川井野 川内 成君	藤本 伸治	(南田)	南田 南田住宅
藤山誠八郎	(下川井野)	横野 田所上 田所下 下川井野	吉田 龍子	(千滝)	千滝
橋本恵美子	(男成)	男成 稲生原 野尻	熊川 久男	(浜町)	仲町上 仲町下
坂田 誠久	(麻山)	小笹 麻山前谷 麻山後谷	藤川 一喜	(下市)	旧会所
東 小夜子	(入佐)	入佐 入佐住宅	(欠員)		水道町 下市1区 下市2区
福田 静子	(畑)	畑 畑前田	松本 和子	(下馬尾)	浦川 下馬尾
高村 尚丸	(長原)	米内蔵 田吉 小原 長野	滝口美智子	(下市)	新町 水道町
藤原 秀治	(犬飼)	犬飼 新藤 小ヶ蔵 白石 相藤寺	渡邊加代子	(黒川)	主任児童委員
渡辺 教子	(菅)	上菅上 上菅下 笈石 菅囲	渡辺 龍春	(大平)	大川 平野
辰本 清音	(目丸)	大多良 西尾 青石 目丸乙 目丸丙	荒木 孝夫	(鶴ヶ田)	仁田尾 牛ヶ瀬 原尻 原野野 鶴ヶ田大矢
中川 忠久	(津留)	甲間 津留 舞津留 鶴ヶ淵 内大臣区	兼瀬 正	(鶴ヶ田)	鶴底 川口 川口大矢
本田 節美	(白小野)	牧野 白小野 名ヶ 荒谷	吉川 勲	(井無田)	井無田 郷野原 郷野原大矢 長成
藤本 訓子	(藤木)	万坂 藤木 勢井 (高須)	吉見 泰治	(高月)	安方 仏原 高月
松本 正幹	(猿渡)	瀬峰 北川内	大濱 一光	(仮屋)	米生 市の原 仮屋
平野とし系	(柚木)	田 柚木 (片布田)	藤本美智子	(須原)	須原 栃原 小峰 貫原
大内富士男	(葛原)	三ヶ 葛原	甲斐 治	(尾野尻)	猪尾 尾野尻 鎌野
江藤 孝義	(北中島)	北中島1区	菊地まるみ	(緑川)	小中竹 榎原 木原谷 梅の木鶴 川の口
渡邊 博之	(北中島)	北中島2区	奈須 豊子	(緑川)	栗林 滝下 湯鶴葉 舞岳 栗藤 沢津
和田 哲夫	(金内)	金内	平川知恵美	(大平)	主任児童委員
野口 豊子	(田小野)	田小野 上鶴	橋野多津子	(長崎)	長崎
藤本 重徳	(島木)	原 島木1区	橋野 省二	(馬見原)	馬見原 岩尾野 鏡山
平野 繁光	(島木)	島木2区 島木3区 島木4区	杉本 春子	(馬見原)	下番 下鶴 松葉 古園 一里木
柴田 尚美	(下名連石)	下名連石上 西大矢	坂本 昭則	(方ヶ野)	大野校区
成瀬 智壽	(下名連石)	下名連石下	有働 章三	(塩出迫)	塩原 菅尾 塩出迫 大久保
志賀 元	(御所)	一ノ瀬 稲生野	佐藤 俊二	(八木)	米迫 今 八木
木村 保徳	(御所)	御所 西谷 岩立 後迫 杉の鶴	山邊いち子	(柏)	柏 二瀬本
中村 誠也	(黒川)	黒川	富永つる子	(花上)	花上
田中 耕治	(城平)	下大川 中尾 片平 布田	春日サエ子	(下山)	橘 下山
藤本 誠治	(城平)	桐原 大川町	甲斐 誓子	(高畑)	高辻 高畑 東竹原 柳 梶原
飯星 美勝	(杉木)	梅木 大野 杉木 寺川	春日喜美男	(長谷)	旅草 長谷 玉目
平岡 律子	(上寺)	上司尾	工藤 則隆	(二津留)	上差尾 大見口 二津留
坂本 陽子	(芦屋田)	市原 山田 芦屋田 長田 山中 園田	後藤美千代	(東竹原)	主任児童委員

※ 欠員の区域については、現在選定中です。

問合せ先 福祉課 ☎ 72-1229

重要文化財「通潤橋」保存修理工事の現在

平成30年5月の大雨により崩落した石垣の復旧に向け、昨年4月より実施している修理工事の現状をお知らせします。

現在の工事状況 ～石垣から石管へ～

現在、上部から2段目までの石垣の積み直し(新材へ取り替えを行う2石を除く)とその内部(裏築)の復旧が完了し、修理のために解体した37個の通水石管の据え直しを実施しています。

用水を通す石管は、元の位置のとおり据える必要があるため、石管の下の敷石や裏築天端石の時点から解体前の測量データに合わせ復旧を進めました。



写真1 通水石管の据え直し状況 (令和2年1月6日撮影)

今後の工事予定

通水石管は、1ヶ所を新材へ取り替える予定です。石管の据え直し後は、いよいよ漏水防止を目的とした目地漆喰の製作、詰め替えに移ります。通潤橋で用いる漆喰は、赤土、砂、消石灰、塩、松葉汁(松の枝葉を煮出した汁)を石臼でつき合わせ作製し、目地穴に一ヶ所ずつ手作業で突き詰めます。これら石垣や通水石管にかかる工事は、今年度末までの完了を目指しています。

その他、周辺の水が通潤橋へ流入することを防ぐ排水対策工事等は、附帯工事として別に発注する予定です。

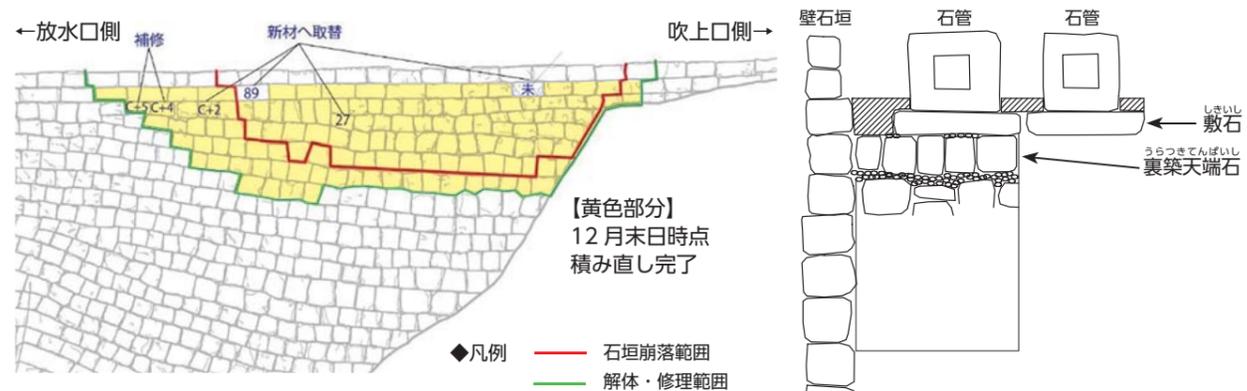


図1 石垣の修理範囲 (立面図)

図2 通潤橋の内部構造図 (断面図)

いよいよ通潤橋の放水が再開します！

通潤橋の放水を、4月から再開することとなりました！熊本地震以降4年振りの放水再開となります。復興イベント等も実施し、通潤橋の復興を町全体で盛り上げていく予定です。

◆通潤橋復興記念式典及びイベント

4月19日(日)実施予定
詳細は追ってお知らせいたします。

◆2020年通潤橋放水カレンダー

1月下旬頃、山都町ホームページに掲載します。
広報やまと3月号にも掲載予定です。

問合せ先 工事に関すること 生涯学習課 ☎ 72-0443
復興イベントに関すること 山の都創造課 ☎ 72-1158
放水カレンダーに関すること 山都町観光協会 ☎ 72-3855